

寛永日記 1、2、3、4、5

「寛永日記」は「江戸幕府日記」の一部。

1 十二年二月一日・八日

2 十三年二月一日

3 十六年二月一日

4 十七年二月一日

5 十八年二月一日

戸隠山の将軍家（家光）への月次御札の記事

1

寛永 十二年二月一日・八日

『信濃史料』 第二十六卷より

「寛永日記」 卅 ○東京都 内閣文庫所藏

(寛永十二年)

二月朔日、

一 辰刻小廣間 出御、○中略

(水内郡)

一 三束 戸隠山 壺東一本

信州

神宮寺

(更級郡)

三劔

一 束一本 鳳來寺

一 束一本

三州

瀧山寺

三州

一 束一本 眞福寺

一 束一本

三州

甲山

二月八日、

一 巳刻、白書院 出御、御裝束、御上段着御、
略 ○中

一 右過而、三井寺惣中・寶幢寺・柏山寺・護広堂・善光寺・
(水内郡)

智積院 ○中
略

2

寛永 十三年二月一日

『信濃史料』 第二十六卷より

〔寛永日記〕 卅二 ○東京都 内閣文庫所藏

(寛永十三年)

二月朔日、

一 巳上刻御白書院 出御、
略 ○中

一 山門惣代・信州戸隠山學頭・伯州大山寺・信州八幡神宮寺・
(水内郡) (更級郡)

三井寺惣代、右之面と御礼、敷居内進物を以御礼、酒井

阿波守披露之、
略 ○中

一 御白書院出御、諸大名御礼如例月、次ニ御室門跡使僧御

礼、
略 ○中 信濃善光寺別當御礼、敷居内進物ヲ以御礼、
略 ○下

3

寛永 十六年二月一日

『信濃史料』 第二十七卷より

〔寛永日記〕 卅三 ○東京都 内閣文庫所藏

(寛永十六年)

二月朔日、

一本實成院

靜慮院

宗光寺

○中略

玉泉院

三州

鳳耒寺

信州 (水内郡)

戸隠山

(更級郡)

叡上

寶光院

三州

甲山寺

信州八幡

神宮寺

右之面と、御白書院御次之間列座、進物前置、御襖障子
宮内大輔明之、御立座有而一同御礼、松平出雲守披露之、

右過而入御、

4

寛永 十七年二月一日

『信濃史料』 第二十七卷より

〔寛永日記〕 冊七 ○東京都 内閣文庫所藏

(寛永十七年)

二月朔日、

一 巳刻御書院 出御、御上段 御着座、御長袴、
略 ○中

一 山門惣代御礼、御札御椽通敷居之内ニ置之、進物者敷居之

(勝隆)

外ニ置之、進物番面と持出之、松平出雲守披露之、

(水内郡)

信州戸隠

寶藏院

三州

鳳耒寺

○中

略

(更級郡)

信州八幡

神宮寺

右之面と、御書院御次之間列座、進物前一通計置、御襖障

(重長)

子明之、御立座有之、一同ニ御礼、安藤右京亮披露之、

5

寛永 十八年二月一日

『信濃史料』 第二八卷より

〔寛永日記〕

五十一
五十二

○東京都 内閣文庫所藏

(寛永十八年)

二月朔日 午上刻より薄雲、

○中略

一右過而、間之襖障子河内守明之敷居際へ出御、御立座、

(水内郡)

戸隠山

三州眞福寺

同鳳耒寺

同國甲山寺

(更級郡)

羽黒山別當

信州八幡神主

右何茂進物前二置、並居一同御目見、松平出雲守披露之、